

社内を明るく！仕事を楽しむ社員が増える！ -Movable Typeで実現する業務改善事例

株式会社スカイークシステム

代表取締役 小林 晋也

アジェンダ

- スカイアークのご紹介
- 「楽しい！」が企業を変えていく
- 事例のご紹介
- 製品デモ
- まとめ

スカイアークのご紹介

会社概要

- 本社：北海道帯広市
- 支社：東京都渋谷区
- 創業：2004年9月
- 事業内容
 - Movable Type 専業ベンダー
 - MTソリューション、関連サービス
 - 社内業務改善支援、WEBサイト構築

「楽しい」とは

心が満ち足りて、うきうきするような明るく愉快的な気分である。

三省堂「大辞林」より

これを知る者はこれを好む者に如かず
これを好む者はこれを楽しむ者に如かず

仕事を知っている人より、仕事が「好きな」人が仕事ができる
仕事が好きな人より、仕事を「楽しむ」人が仕事ができる

働く側にとってみると、
それはつらい出来事・・・

未曾有の不景気

徹底したコスト削減

経営者にとっては固定費削減チャンスだが、働く側には大きな負担が・・・

厳しい予算

リストラ

働く側にとって仕事を「楽しめない」要素

- 経営者のビジョンが迷走してどこに向かってい
いかわからない
- 会社の状況が分からない
- 利益優先になりギスギス
- 職場の人間関係が悪い
- 会社が不祥事起こしてピリピリなど・・・

これじゃ楽しめるものも楽しめないよ・・・



仕事の「何が楽しい？」

- やりがいのある仕事ができる
- 目標を達成できた
- 給料が上がった
- 人と出会えた
- 会社に活気がある
- 自分の作ったものが世で活躍する
- 休みがちゃんと取れる
- 上司に褒められた、などなど

人によって価値観はバラバラ
全員の「楽しい」は難しいが・・・

毎日行くのが楽しいと思う環境を

- 経営理念の共有
- 組織の壁を越えたコミュニケーション
- 仕事の効率化

今日もがんばるぞ！と思える環境作りを！

事例のご紹介

4つの事例

- 「社員同士」のコミュニケーションを密にする
- 社内報で「会社の今」を伝える
- 現場の声を集めて「知識」に
- 「組織」を超えたコミュニケーション

「社員同士」のコミュニケーションを密
にする

日立ハイテクフィールディング様 社内ブログ



- 全従業員が参加
- 16のコミュニティ

社内のイントラネットに社内報や、期初の社長の方針説明、幹部の意見などを掲載したりしましたが、それらは一方向の情報伝達です。情報を共有し社員同士のコミュニケーションを密にする。そのためのツールがあれば使いたいということで、ブログシステムを採用しました。

例えば、物流部門のコミュニティでは、サービスエンジニアと部品担当者がコメントを通じて需要の読みと部品在庫の予測を共有し、足りない部品は他の拠点の在庫の有無を訪ねて融通し合っています。

ホワイトペーパーより引用

社内報で「会社の今」を伝える

WEB社内報

あの事業部、こんなことやってるんだ。知らなかった。



従業員



社内ではこんな活動してるんだよ！



広報部



システム

WEBに公開

会社の進んでいる方向性を明示して共有する！

丸井グループ様 WEB社内報



■ WEB社内報で活用

■ 記事の更新に活用

■ 様々なデータをWEB化

■ 写真を多用して「伝えやすく」

現場の声を集める

本部・店舗コミュニケーション



店舗の生の声をマーケティング戦略に反映して競争力を向上！

ユニクロ様 コミュニケーションツール

■ 本部・店舗での情報共有



例えば本部が「スカートの販売についてどう思うか」と書き込むと、店舗側が意見を書き込む。ユニクロはこれまでスカートを本格的に扱っていなかったが、店舗の前向きな意見を踏まえ、今年6月から全店で投入した。

「週次売上推移を見ると、以前よりチラシ広告の精度が上がっていることが分かる」

「日経BP ITProより」

「組織」を超えたコミュニケーション

丸井グループ様 社内SNS



■ 社内SNSで双方向コミュニケーション

売場と本部のコミュニケーション向上を期待する声も大きく、双方向コミュニケーションを実現するために社内SNSを構築。

主な利用方法として、お客さまニーズの共有、業務連絡やコメント、売場の成功事例紹介など、本部と店舗、グループ企業での情報共有に活用されております。

プレスリリースより引用

まとめ

「楽しい！」を演出するための可視化



ブログ技術で環境を整備

気軽に発信してもいい「文化」

- 会社（特に上司）が理解を示さなければ怖がって使われない



どうやって使うのか「目的を明示」

- ただ用意するだけでは何に使うべきかわからないため使われない



伝えたいときに伝えることができる「機能」

- 誰もが使える「簡単」さ、フリーフォーマットで「気軽」に
- いつでも発信できる場を用意する



「コミュニケーション」が主体

- 自分の書いたものに反応がある
- 情報発信者の顔が見える



「楽しい！」が企業を変えていく

壁を越えて協
かし合う文化

「全員が主役」の経営を形にしていく

チャレンジ
する文化

改善し続け
る文化

社内業務改善は
「スカイアーク」にご相談ください！

お気軽にお問い合わせください。

- info@skysarc.co.jp
- 03-3498-1244
- <http://www.skysarc.co.jp/>

ご清聴ありがとうございました